



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 教育・広報部
2022年6月9日 No.483

2022年度夏季手当 追加支給を求めるシリーズ⑦

他労組組合員や労働組合未加入社員から 東日本ユニオンに寄せられた声 part 2

昨年の2.0ヶ月よりは増えたのは率直に良かったけど、正直モチベーションは上がりません。昨年の減収の分は賄いきれていません。家のローンも不安な感じです。

エルダーだから基本給も減となっている。夏季手当が大幅に増えたら旅行やら美味しい物でも食べにでも行こうと思っていたが、2.3ヶ月では諦めるしかない。野菜も高いので、玉ねぎなど農作物でも作ろうかな。

2.3だと最低ラインって感じです。
ボーナスの分だけ仕事すれば問題ありません。

毎月の給料プラスボーナスで補填しながら生活してきたが、昨年ボーナスが削減され生活が厳しくなったと実感している。車検が来年でとりあえず良かった。

コロナ禍で会社経営も完全回復ではないが、それ以上に労働者の生活も苦しいのも事実。そんな中、生活回復のため一生懸命働いてきたので、いまこそ大企業とてそれに応えて欲しい。働く者の一人として応援しています。

「社員にやるくらいなら設備投資する」というのは、この会社は本当おかしいですよ。安全面も全然ダメで本当、おかしくなっている。

統括センター化で社員の担務が増えたり、車掌は行路が減って乗務手当などが減っているので、なんとかボーナスくらいは3.0ヶ月欲しい！

一部の社員はそれなりにもらっているかもしれないけど、平社員とその家族にとっては厳しい回答だ。

「2.3ヶ月」こんなもんかなあと思いました。でも、この先収入が増えても、年末手当もこのくらいの基準にされてしまうと困ります。

闘う姿勢は大切だと思います！会社の良いようにはならないところ見せないですよ！もちろん応援しています！ぜひ、勝ち取ってください！

物価が上がっているのに給料がついていってない。国の政策も悪いと思う。給料が上がらないのだったら、会社は国に対して物価が上がらないように要請してほしい。それができないなら給料を上げてほしい。

率直に2.3ヶ月は少ない。これから収益がどんどん上っていくことは目に見えて分かるので、もっと欲しい。